

いせ



第55号

令和元年5月1日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報検討分科会

市議会だより

題字 有絹小学校6年（現在皇學館中学校1年） 小林 柚梨彩 さん



主な記事

- 予算特別委員会審査結果報告 …… 2～3ページ
- 予算審査で取り上げた事業 …… 6ページ
- 審議した主な議案の内容 …… 7ページ
- 市政を問う（議案質疑・一般質問）… 10～14ページ

おひなさまめぐり

「二見の早春に行われる風物詩」

伊勢市船江の中世古健吾さんにご投稿いただきました。

撮影日 2017年2月19日

3月定例会

平成31年度一般会計予算を可決、7.4%（約41億円）減の予算

第3次伊勢市総合計画に掲げた

7つのまちづくりの課題に対応した施策を進める

3月定例会の概要

平成31年3月市議会定例会は、2月25日から3月25日までの29日間の会期で開会しました。

今定例会では、市長から平成31年度予算や平成30年度補正予算をはじめとする45議案が提出され、本会議、予算特別委員会、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決、人事案件については同意しました。

そのほか報告2件を承認、請願1件を採択、発議3件を可決しました。

また、3月4日および5日の本会議では延べ7人の議員が議案質疑、一般質問を行いました。

3月25日の本会議において、次のとおり反対または賛成の討論がありました。

○議案第18号 平成30年度伊勢市病院事業会計補正予算（第3号）
（賛成討論）

○議案第1号 平成31年度伊勢市一般会計予算
（反対討論）

野崎 隆太 議員

楠木 宏彦 議員

○議案第21号 伊勢市立公民館条例等の一部改正
（反対討論）

楠木 宏彦 議員

○議案第4号 平成31年度伊勢市介護保険特別会計予算
（反対討論）

楠木 宏彦 議員

吉井 詩子 議員

○平成31年請願第1号 「核兵器禁止条約」への日本政府の署名と批准を求める請願
（反対討論）

小山 敏 議員

（賛成討論）

上村 和生 議員
楠木 宏彦 議員

予算特別委員会の設置

3月4日開催の本会議において、「一般会計予算」外9件を詳細に審査するために予算特別委員会が設置され、分科会として「総務政策分科会」、「教育民生分科会」および「産業建設分科会」を設置しました。分科会審査の詳細は3ページに記載しています。

7つのまちづくり

- 平成30年7月に策定された第3次伊勢市総合計画では、次の7つのまちづくりの主要課題を掲げ、平成31年度予算では、計画に沿ったまちづくりを進めていくための予算が組まれました。
- ① 子どもを産み育てやすい環境づくり
 - ② 超高齢社会への対応
 - ③ 地域のつながりの再生
 - ④ 集約型都市構造の促進と公共交通体系の整備
 - ⑤ 選ばれるまちづくり
 - ⑥ 自然災害への備え
 - ⑦ 有形・無形の歴史的・文化的資産の継承と活用



予算特別委員会の概要

予算特別委員会は、3月7日から13日のうち4日間で、一般会計、各特別会計および各企業会計の平成31年度予算について分科会方式で審査しました。

- 7・8日・産業建設分科会
- 11日・教育民生分科会
- 13日・総務政策分科会

予算特別委員会

採決結果

賛成多数で可決すべしと決定

- ・一般会計
- ・介護保険特別会計
- ・全会一致で可決すべしと決定
- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・住宅新築資金等貸付事業特別会計
- ・観光交通対策特別会計
- ・土地取得特別会計
- ・病院事業会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計

産業建設分科会

○一般会計

歳出

総務費 公共交通の再編など。

労働費 若年者の就労支援など。

農林水産業費 農作物のブランド化、水産業の振興など。

商工費 産業用地の確保など。

観光費 交通渋滞対策、国民体育大会開催など。

土木費 地籍調査、道路工事の早期発注など。

○特別会計・企業会計

住宅新築資金等貸付事業特別会計

観光交通対策特別会計

土地取得特別会計

水道事業会計

下水道事業会計



上村和生会長審査結果報告

教育民生分科会

○一般会計

歳出

民生費 健康ポイント事業、成年後見人の支援育成、保育業務のICT化、我が事・丸ごとの地域づくり、子どもの発達支援など。

衛生費 風しん予防接種助成支援、健康文化都市の普及活動推進など。

教育費 教員の働き方改革、学校プールの活用、二見地区小中学校の高台移転、ICT機器の教育への活用など。

○特別会計・企業会計

国民健康保険特別会計

後期高齢者医療特別会計

介護保険特別会計

病院事業会計



浜口和久会長審査結果報告

総務政策分科会

○一般会計

歳出

総務費 職員のメンタルヘルスケア向上、臨時・非常勤職員の適正な任用、ふるさと応援寄附金、シティプロモーション、共生社会ホストタウンの推進、定住自立圏構想、市民憲章の制定、地域自治とまちづくり協議会の方向性、マイナンバーカードの運用など。

消防費 地域防災力向上支援、防災基盤整備、観光客避難誘導など。

歳入

法人市民税等市税収入の動向、地方消費税交付金の変動、将来的な財政見通しなど。



北村勝会長審査結果報告



品川幸久委員長審査結果報告

3月20日の予算特別委員会全体会で、上村和生産業建設分科会長、浜口和久教育民生分科会長、北村勝総務政策分科会長から各分科会の審査結果報告がありました。

また、3月25日の本会議で、品川幸久予算特別委員会委員長から予算全体の審査の結果報告がありました。

会議の動画は、伊勢市議会ホームページまたは左のQRコードを読み取って視聴してください。

QRコードの利用方法については、15ページをご覧ください。



本会議 (3月25日)



予算特別委員会 (3月20日)

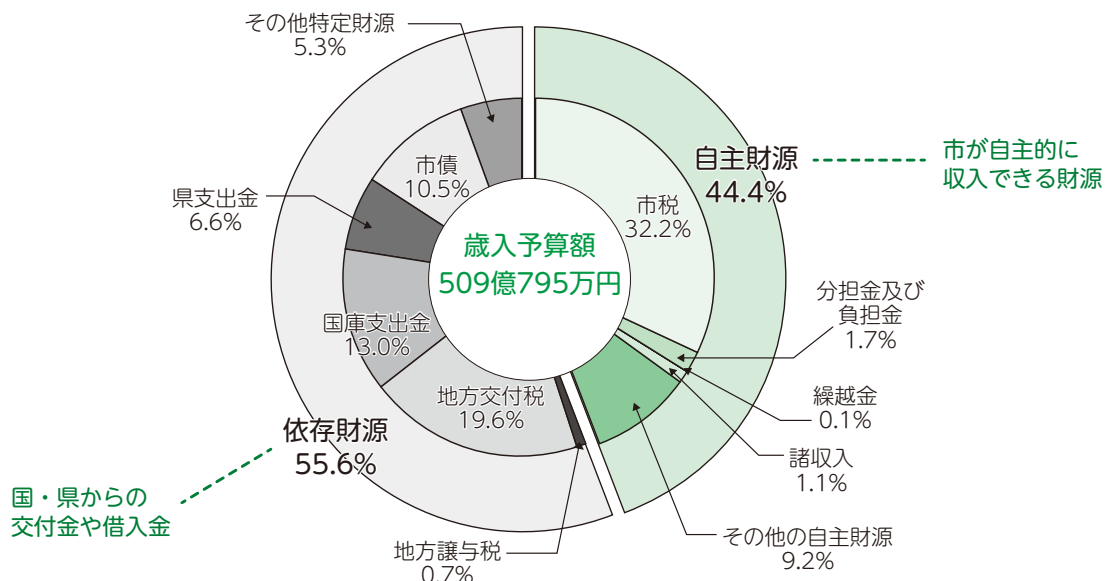
令和元年度 会計別当初予算

区 分		令和元年度 当初予算額 A	平成30年度 当初予算額 B	増減額 A - B C	伸び率 C / B	
一 般 会 計 (ア)		509億795万円	549億7354万2千円	▲40億6559万2千円	▲7.4%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	127億5649万8千円	130億1013万6千円	▲2億5363万8千円	▲1.9	
	後期高齢者医療特別会計	30億854万1千円	30億2011万8千円	▲1157万7千円	▲0.4	
	介護保険特別会計	139億9436万5千円	134億8996万8千円	5億439万7千円	3.7	
	住宅新築資金等 貸付事業特別会計	475万2千円	549万5千円	▲74万3千円	▲13.5	
	観光交通対策特別会計	5億8635万3千円	7億645万9千円	▲1億2010万6千円	▲17.0	
	土地取得特別会計	14億4764万6千円	13億1608万2千円	1億3156万4千円	10.0	
	小 計 (イ)	317億9815万5千円	315億4825万8千円	2億4989万7千円	0.8	
企 業 会 計	病 院 事 業 計	収益的収入	75億6025万3千円	72億8850万5千円	2億7174万8千円	3.7
		収益的支出	80億2423万4千円	85億104万9千円	▲4億7681万5千円	▲5.6
		資本的収入	3億3897万5千円	82億3135万3千円	▲78億9237万8千円	▲95.9
		資本的支出	4億8312万6千円	85億3138万4千円	▲80億4825万8千円	▲94.3
		支 出 計	85億736万円	170億3243万3千円	▲85億2507万3千円	▲50.1
	水 道 事 業 計	収益的収入	28億1902万5千円	28億498万5千円	1404万円	0.5
		収益的支出	24億6155万6千円	24億8348万8千円	▲2193万2千円	▲0.9
		資本的収入	7億2211万6千円	4億9491万7千円	2億2719万9千円	45.9
		資本的支出	18億7941万3千円	22億7035万7千円	▲3億9094万4千円	▲17.2
		支 出 計	43億4096万9千円	47億5384万5千円	▲4億1287万6千円	▲8.7
	下 水 道 事 業 計	収益的収入	37億3039万1千円	37億5973万1千円	▲2934万円	▲0.8
		収益的支出	35億3294万3千円	34億7361万5千円	5932万8千円	1.7
		資本的収入	32億7983万4千円	33億148万6千円	▲2165万2千円	▲0.7
		資本的支出	49億4555万6千円	48億5681万1千円	8874万5千円	1.8
		支 出 計	84億7849万9千円	83億3042万6千円	1億4807万3千円	1.8
小 計 (ウ)		213億2682万8千円	301億1670万4千円	▲87億8987万6千円	▲29.2	
合 計 (ア)+(イ)+(ウ)		1040億3293万3千円	1166億3850万4千円	▲126億557万1千円	▲10.8	

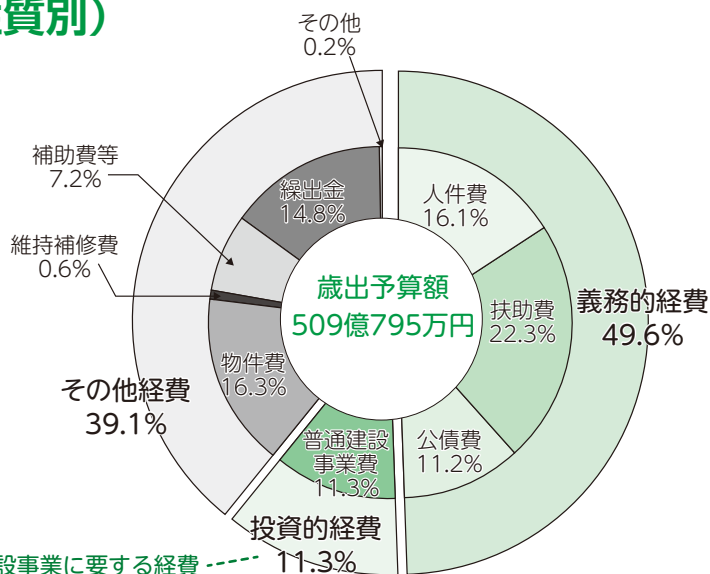
令和元年度 一般会計内訳

歳入 (目的別)

※小数点以下の端数処理の関係上、割合に差異が出ることをご了承ください。



歳出 (性質別)



道路、公園、学校などの建設事業に要する経費

〔主な事業〕

- 神社小学校・大湊小学校統合校整備事業 9億6,298万2千円
- 中心市街地再生事業 5億9,940万円
- 観光文化会館施設維持補修経費 3億8,254万7千円



用語の解説

- ※**人件費**：職員給与、特別職給与、議員およびその他委員等報酬など
- ※**扶助費**：生活保護費や児童・高齢者等に対する様々な福祉サービスに要する経費など
- ※**公債費**：市が借り入れた地方債の元利償還金および一時借入金利子の合算額
- ※**物件費**：臨時職員賃金等に係る経費、旅費、交際費、需用費、役務費、業務委託料、賃借料等
- ※**繰出金**：各会計間において、繰出基準に基づき支出する経費等
- ※**その他**：貸付金、投資出資金、積立金、予備費

予算審査で取り上げた事業 (抜粋)

総務費

○ICT活用推進事業

(523万7千円)

人口減少・少子高齢化が進む中で、市民サービスの向上と業務改善を実現していくには、ICTを積極的に活用していく必要があり、最新のICT活用事例を研究し、RPAの実証実験等を行う。

※ICT(Information and Communication Technology)…情報通信技術

※RPA(Robotic Process Automation)…ロボット等を活用した業務自動化の取り組み

消防費

○避難所等整備事業

(1億4,192万円)

避難所環境の改善を目的とした災害用トイレ等の整備を行う。また、発生直後の人的・物的支援に限られる中、被災者への物資供給を确实かつ効率的に行うため、備蓄計画の策定を行う。

土木費

○中心市街地活性化整備事業

(1,012万円)

○中心市街地再生事業

(5億9,940万円)

伊勢市駅周辺の市街地再開発事業を促進させるため、民間事業者へ補助金等の公的支援を行うことにより、住環境の向上と中心市街地の賑わいや活性化を図る。また、周辺道路等についても整備を行う。

○高向小俣線ほか1線整備事業

(3億4,823万2千円)

現在の宮川橋は老朽化が著しく、架け替えが急がれている。同じ位置に新設すると、長期にわたる通行止めが発生するなどの問題もあるため、JR参宮線の橋梁の下流に新たな橋梁を建設する。本事業を進めることにより、渋滞の緩和と道路環境の改善を図る。

教育費

○神社小学校・大湊小学校統合校整備事業

(9億6,298万2千円)

2021年4月の開校を目指して、神社小学校と大湊小学校の統合校(みなと小学校)の造成工事、建設工事を行う。

○二見地区小中学校整備事業

(2億442万2千円)

2023年4月の開校を目指して、二見小学校と今一色小学校の統合校である二見浦小学校と二見中学校の設計業務委託を行う。

○ICT活用実証研究事業

(3億8,820万円)

小学校におけるタブレットパソコンを活用した授業実践や家庭学習の取り組みを通じて、ICT機器の利用による成果と課題を抽出し、学力や学習習慣への影響について検証する。



審議した主な議案の内容

条例

平成30年度補正予算

▽平成30年度伊勢市一般
会計補正予算(第5号)

▲11億3985万6千円

通常の最終的な計数整理に伴う補正予算を計上したもので、主な歳出は次のとおり。

総務費

早期退職者等の退職手当の支給に要する経費について、増額補正するもの。本庁舎改修事業の実績見込みに基づき、不要額を減額補正するもの。

民生費

医療費支給事業に要する経費を増額補正するもの。後期高齢者医療特別会計繰出金、介護保険特別会計繰出金、市立保育所各種保育事業の不要額を減額補正するもの。

▽平成30年度伊勢市一般
会計補正予算(第6号)

2億7007万2千円

国の補正予算の成立に伴う国庫支出金の配分内示等の結果、平成31年度予算の前倒し事業および新規事業を増額補正するもの。

民生費

高齢者施設等が実施する非常用自家発電設備の整備に対して支援を行うため、増額補正するもの。

土木費

河崎地区、村松地区の地籍調査を行うため、増額補正するもの。

教育費

小中学校のトイレ洋式化や天井落下防止対策を行うため、増額補正するもの。

平成31年度補正予算

▽平成31年度伊勢市一般
会計補正予算(第1号)

2億4041万円

10月1日の消費税率の引き上げによる低所得者や子育て世帯の消費に与える影響の緩和と、地域の消費の喚起を目的としたプレミアム付商品券の発行を行うため、増額補正するもの。



▽伊勢市障害児放課後等
支援施設条例の制定

障がい児の放課後支援のため、小俣保健センターに設置されている施設「フレズ」をハートプラザみそへと機能移転するため、条例を制定するもの。

施行期日

平成32年(2020年)
4月1日

▽伊勢市行政組織条例の
一部改正

2021年の三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向け、新たに国体推進局を設置するもの。
また、市の行政におけるICTの効果的な利活用を推進させるため情報政策課を設置するもの。

施行期日

平成31年4月1日

▽伊勢市観光文化会館改修
工事(機械設備工事)の
請負契約

伊勢市観光文化会館改修工事の請負契約をするもの。

・請負業者
羽田野・山信特定建設工事
共同企業体
・契約金額
1億9008万円



シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
(伊勢市観光文化会館)

▽市道の路線の認定

小俣本町30-58号線ほか3路線を市道として認定し、管理を行うもの。

◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 2 号	平成31年度伊勢市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第 3 号	平成31年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 5 号	平成31年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決
議案第 6 号	平成31年度伊勢市観光交通対策特別会計予算	原案可決
議案第 7 号	平成31年度伊勢市土地取得特別会計予算	原案可決
議案第 8 号	平成31年度伊勢市病院事業会計予算	原案可決
議案第 9 号	平成31年度伊勢市水道事業会計予算	原案可決
議案第 10 号	平成31年度伊勢市下水道事業会計予算	原案可決
議案第 11 号	平成30年度伊勢市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第 12 号	平成30年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 13 号	平成30年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 14 号	平成30年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第 15 号	平成30年度伊勢市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 16 号	平成30年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 17 号	平成30年度伊勢市土地取得特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 18 号	平成30年度伊勢市病院事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第 19 号	平成30年度伊勢市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 20 号	平成30年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 22 号	伊勢市行政組織条例の一部改正	原案可決
議案第 23 号	伊勢市附属機関条例の一部改正	原案可決
議案第 24 号	伊勢市空家等対策協議会条例の一部改正	原案可決
議案第 25 号	伊勢市職員給与条例の一部改正	原案可決
議案第 26 号	伊勢市文化財保護条例の一部改正	原案可決
議案第 27 号	伊勢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 28 号	伊勢市立保育所条例の一部改正	原案可決
議案第 29 号	伊勢市障害児放課後等支援施設条例の制定	原案可決
議案第 30 号	伊勢市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
議案第 31 号	伊勢市二見浦海水浴場施設条例の一部改正	原案可決
議案第 32 号	鳥羽市との定住自立圏形成協定の変更	原案可決
議案第 33 号	志摩市との定住自立圏形成協定の変更	原案可決
議案第 34 号	度会町との定住自立圏形成協定の変更	原案可決
議案第 35 号	大紀町との定住自立圏形成協定の変更	原案可決
議案第 36 号	南伊勢町との定住自立圏形成協定の変更	原案可決
議案第 37 号	伊勢市観光文化会館改修工事（機械設備工事）の請負契約	原案可決
議案第 38 号	市道の路線の認定	原案可決
議案第 39 号	伊勢市教育長の任命につき同意を求めること	同意
議案第 40～43 号	人権擁護委員の推薦につき意見を聞くこと	同意
議案第 44 号	平成30年度伊勢市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第 45 号	平成31年度伊勢市一般会計補正予算（第1号）	原案可決

〔発議〕

発議第 1 号	常任委員会の閉会中の継続調査	原案可決
発議第 2 号	伊勢市議会委員会条例の一部改正	原案可決

〔報告された案件〕

報告第 1 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認
報告第 2 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認

賛否の分かれた案件

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	24	25	26
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	小山	浜口	山本	宿	世古	中山
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	敏	和久	正一	典泰	新吾	裕司
議案番号	案件名												審議結果												
議案第1号	平成31年度伊勢市一般会計予算												賛成多数 原案可決												
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成31年度伊勢市介護保険特別会計予算												賛成多数 原案可決												
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	伊勢市立公民館条例等の一部改正												賛成多数 原案可決												
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	「核兵器禁止条約」への日本政府の署名と批准を求める請願												賛成多数 採択												
	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
発議第3号	「核兵器禁止条約」への日本政府の署名と批准を求める意見書の提出												賛成多数 原案可決												
	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

・○は賛成、×は反対。中山議長は通常採決に加わりません。

3月定例会日程

- 25日。2月。本会議（議案の提案説明等）
- 。全員協議会
- 。総務政策委員会
- 。広報検討分科会
- 4日。3月。議会運営委員会
- 。本会議（議案質疑・委員会審査付託・一般質問）
- 。予算特別委員会（全体会）
- 。各派代表者会議
- 5日。本会議（一般質問）
- 7日。予算特別委員会（分科会審査（13日））
- 。産業建設分科会
- 8日。産業建設分科会
- 。教育民生分科会
- 11日。総務政策分科会
- 13日。総務政策分科会
- 15日。産業建設委員会
- 18日。教育民生委員会
- 19日。総務政策委員会
- 20日。予算特別委員会（全体会）
- 25日。議会運営委員会
- 。本会議（議案採決等）
- 。全員協議会
- 。各派代表者会議
- 。広報検討分科会

条例等検討分科会の活動

条例等検討分科会では、議会基本条例等や行政に対する政策立案等に関することを検討しています。

先進地視察

今回、今後の参考とするため、平成31年1月28日、29日に東京都東村山市、埼玉県所沢市および千葉県柏市へ出向き、政策立案・議会基本条例の検証等について、視察を行いました。



千葉県柏市議会（先進地視察）

市政を問う

3月定例会では、3月4日および5日の2日間、2人の議員が議案質疑を、7人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします（発言順に記載）。

議案質疑…予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問…市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

議案質疑

議案第1号

平成31年度伊勢市一般会計予算

自衛官募集事業の概要は

答 自衛隊三重地方協力本部の求めに応じ、**4情報**※を紙媒体で提供している



楠木 宏彦 議員
(日本共産党)



問 **DM**※を受け取った高校生やその家族が、個人情報の出所について、不安や不審を抱くケースもあると聞いている。個人情報の提供についての考えは。

環境生活部長 法令に基づく事務で、本人の権利・利益を侵害するものではないと考える。

問 基本的な人権の見地から、同意・承諾を求め、また通知も大事である。市としての判断のできるのでは。

環境生活部長 法令等に定められた事業なので、本人の承諾等はいらないと考える。

御大礼奉祝委員会の取り組みと市の関わり方について

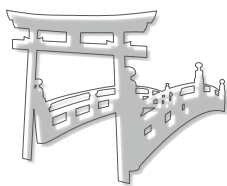
問 伊勢神宮への観光客を歓迎することは、観光政策の大きな部分をなすべきものである。しかし、神宮は一宗教法人である。憲法の「政教分離の原則」に照らして「国民総参宮」というのぼり旗を掲示したことをどう考えるか。

情報戦略局参事 市役所の敷地内に掲示したことは、市が国民に参宮を強要しているかのような誤解を与えかねない対応であったと考えるが、宗教法人である神

宮への崇敬を助長する意図は全くなかった。

問 憲法違反にならないよう、そして少数者の信仰の自由を損なうことのないよう、より慎重に進めていただきたいと思うが考えは。

情報戦略局参事 十分留意してこれからも取り組みを進めていきたい。



※4情報…氏名、住所、生年月日、性別
※DM…ダイレクトメール

議案第22号

伊勢市行政組織条例の一部改正

どのような思いで情報政策課を立ち上げられるのか

答 ICTの活用は、市民サービスの向上につながるものとの期待をしている



野崎隆太 議員 (政友会)



問 新設予定の情報政策課の担当範囲は。

市長 情報政策課はICT活用推進に向け、先進的事例の調査研究、試験導入など、関連企業の協力も得ながら、各担当部署がICTを積極的に導入できるような指導、調整役を担っていく。あわせて、オープンデータ化の促進や各種データ分析など情報戦略にもつなげていきたい。

問 技術職という配置の仕方もある、能力を考えた職員配置は考えているか。

情報戦略局長 ICTに関する知識だけではなく、関

議案質疑

係職場、職員との連携指導のほか、関係企業との協議交渉等もすることになる。そういった部分も見据え業務を行いたい。

問 他の自治体や民間企業と比較した現状認識が重要と考えるが把握しているか。

市長 民間企業とは随分差が開いてしまっていると感じている。自治体間の取り組みは、まだ評価基準がないが、官民データ活用推進計画などの策定が進めば、自治体間の評価がされてくると考えている。

問 機器や技術の進歩に、法律や規定が追い付いてい



ない現状がある。情報政策課の中で整理していくのか。情報戦略局長 セキュリティ対策がこのままでは実行できない部分もある。先進自治体の事例や新たな技術を研究する中でセキュリティ上の説明責任を担保しながら進めていきたい。

まちづくりの将来展望について

答 自然災害など喫緊の課題への対応と次世代を担う人材の育成に力を注ぐ

鈴木豊司 議員 (政友会)



一般質問

問 市民、行政、議会が連携・協働して、まちづくりの根幹をなす「自治基本条例」について、「情報公開制度」、「ふるさと未来づくり」、「議会基本条例」を統合した形での制定に向け、市民、議会と議論を始めるべきではないか。

市長 現時点では、それぞれ個別に対応ができており、その必要性は低いと考えるが、今後のまちづくりの動向を見守る中で、必要に感じ検討していきたい。

問 伊勢市のまちに誇りを持ち、互いに尊重し合い、伊勢市の文化遺産を継承することを宣言する「市民憲章」の策定が、早急に必要ではないか。

情報戦略局参事 少し遅れているが、これからいろんな方に策定も含め諮りながら、検討を始めた。

問 地域に愛着を感じさせ、地域の一体感の醸成に繋がる市の「花・木」の制定についてはいかがか。

情報戦略局参事 制定には、

大勢の市民の合意と機運の盛り上がりが必要と考える。

問 各地域で本格稼働する「まちづくり協議会」に課題は残るが、そのまちづくり協議会の将来的な姿をどの様に考えているのか。

環境生活部参事 自分たちのまちは自分たちで作ることを前提に、地域課題、地域特性を生かしたまちづくり活動を通じ、地域の核となる団体・組織を目指して欲しい。行政も人的・財政的支援に努める。



一般質問

ブロック塀等の撤去補助金を拡充する考えは

現在、上限8万円の補助だが、見直しを検討している



辻

孝記 議員 (公明党)



問 災害時の避難所であり、地域の拠点となる公立小・中学校の体育館にエアコンを設置する考えはないか。

市長 具体的な計画はないが、国・県の補助金等、情勢の変化を見ながら対応を検討したい。

問 厚生労働省の承認を得て、国産初の乳児用液体ミルクが販売される。災害時での活用や男性の育児参加を促進できると思うが、市の考えはどうか。

問 避難所にWiFiの整備が必要と考えるがどうか。

市長 大変重要なことと考えているが、セキュリティや接続方法に課題があるので研究していきたい。

問 ブロック塀等の撤去到補助金を出しているが、他市では上限20万円としている市がある。拡充する考えはないか。

市長 伊勢市では道路に面しているブロック塀等(高さ1m以上)を対象に、撤去工事費の2分の1以内で上限8万円を交付しているが、より利用しやすい制度へと見直しを検討している。

その他の質問事項

- 10月から始まるプレミアム付商品券事業について
● 流行している風しん対策について



安全確認が必要なブロック塀

問 伊勢市の水道の老朽化・耐震化の状況は。

上下水道部長 現在老朽管の占める割合は2・5%であり、今後1%台にしていきたい。耐震化は、基幹管路については、現在34・6%であり、10年後には47・3%まで引き上げたい。

問 技能労務職員の若返り技術継承をどう進めるか。

上下水道部長 年齢構成を適正に維持して人材育成・技術の継承に努める。

問 人口減少に伴う収入不足への対応は。

上下水道部長 アセットマネジメント計画の作成によって、国の補助を受けられる可能性がある。将来の適正な料金水準も検討する。

問 民営化について、現状と今後の方針は。

市長 運転管理・維持修繕・料金等徴収業務を民間に委託している。今後、官民連携の手法について本市への適用性を検討していく。

問 広域化についての考えは。

上下水道部長 自己水源は6割を超え、恵まれた環境にある。法改正で、水道の基盤強化を大きな目的として、広域化や民営化が位置付けられている。今後検討にあたって、慎重に取り組みたい。

オスプレイの飛来について
問 明野航空学校が今後オスプレイ訓練の場になるおそれはないか。

危機管理部長 配備するという情報はないが、関係自治体と連携し、情報収集に努める。

水道管・水道施設の老朽化対策、耐震化の課題にどう取り組むか



答 水道事業ビジョンにおいて、10年間の実施計画を定めている

楠木宏彦 議員 (日本共産党)



老朽した水道管を撤去する工事

高齢者の移動支援について聞きたい

答 新規事業「つきそい支援サービス」事業を各地域で展開したい



吉井 詩子 議員
(公明党)



問 今後、住民参加・住民主体の移動支援についてどのように取り組むのかお聞きしたい。

市長 集いの場への移動の際の自家用車によるボランティア送迎と合わせ、乗車の前後の付き添い支援等に対して費用助成をする「つきそい支援サービス」と電動の小型車によるボランティア送迎事業を当初予算に計上した。地域の特性に応じたサービス提供が可能になると考えている。

市長 専門職を確保する主体は広域的な観点から第一義的には県であるが、当市でも確保策を講じている。

一般質問

健康福祉部長 成年後見サポートセンターを設置していくので、検討したい。

問 人材確保・養成について総合的に考える仕組み、指針が必要であると考えているがどうか。

市長 福祉人材の確保は喫緊の課題である。将来の予測をしながら必要な手段を

講じていくことは重要であるので、取り組みを進めていきたい。



つきそい支援サービスに用いる電動小型車の一例

グローバル教育の充実について

答 国際的な課題の発見・解決への意欲や態度の育成として外国語教育を行っている

宮崎 誠 議員
(新政いせ)



問 小中学生の英語力向上への目標値を聞きたい。

教育長 中学校卒業段階における英語検定3級以上相当の英語力習得割合を2021年度に50%としたい。

問 外国語指導助手（ALT）との外国語教育の効果はどう捉えているのか。

学校教育部長 子どもたちがALTと過ごすことで学習意欲が高まっていると考

問 中高生を対象とした短期留学制度整備の必要性について考えを聞きたい。

教育長 小学校にて外国語教育カリキュラム編成の研究中であり、今後の重要課題とし研究していきたい。

問 短期留学を含めた異文化学習・異文化理解への促進についての課題は。

学校教育部長 教育の公平性を第一とし、児童生徒全体での英語力向上を目指したい。

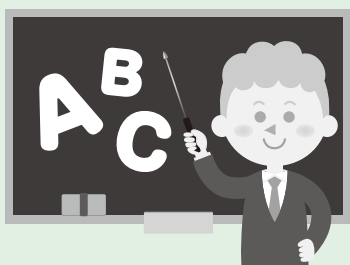
災害時指定避難場所でのICT機器の活用について

問 避難所開設時、スマホなど情報端末を小中学校の校内無線LAN（WiFi）環境に接続可能か。

教育長 現在のICT環境では校舎内の学習用無線LANへの接続は想定していない。

問 小中学校等の避難所での災害用無線LAN環境整備計画はあるのか。

教育長 避難された方々の情報収集のため、防災担当部署と協議していきたい。



一般質問

市政を10年引っ張ってきた、次の長期的な発展に必要な施策は

【答】 第3次伊勢市総合計画の基本構想に7つの課題の解決に向け施策を進めたい



野崎 隆太 議員 (政友会)



【問】 任期中に合併15年を迎えるが、残された課題解決に向けての考えは。

【市長】 残された課題、施設使用料の見直しは、公共施設等総合管理計画、施設類型別計画に基づく施設の再編・建て替えの時期に合わせて改定する方向で進めていきたい。

【問】 もう一つ大きな課題として、一つの町に二つの経済団体が存在している。合併時に統合した市もある。全市的な一体感を少し阻害している要因になっていないか。

【市長】 公共的団体、商工団体、商工会議所が含まれている。各団体の実情を尊重しながら整備に努める、統一に努めるという方向が出ている。今後については、折を見ながら、両団体に改めて、統合に対する意向を聞き取り、また慎重に対応していきたい。

【副市長】 おっしゃっている意味はよくわかるが、それ



第3次伊勢市総合計画

それが一つの法人格を持つて独立した団体である。行政としても、その役割については限界があるものというふうに考えている。

新天皇御即位の奉祝など、観光客増加が見込まれるが、渋滞対策は



【答】 伊勢地域観光交通対策協議会において、しっかりと協議したい

吉岡 勝裕 議員 (勢風会)



【問】 今年、皇族とゆかりの深い伊勢神宮などへの観光客は、相当な増加を考えるとおかなければならないと思う。特にゴールデンウィーク時の対策はどうするのか。

【市長】 数年後には基準外繰入金が増えることを期待するが、市長が新病院に対して努力していきたいことは。

【市長】 今年は例年より延長して、4月28日から5月5日までの8日間にわたり、パークアンドバスライドを含め、対策を実施する予定である。

新市立伊勢総合病院の経営

【市長】 まずは医師の招聘について、また医療従事者にとって魅力ある環境について、日頃から改善することが非常に大切である。

【問】 先日の教育民生委員会の中で財政収支計画の見直しの報告があり、赤字補填部分の基準外繰入金の下方向修正の説明があった。

【副市長】 まず、新病院で整備をした医療機器などの減価償却費約10億2千万円に加え、委託費約9億7千万円が原因となっており、依然として厳しい経営状況にある。

【病院事業管理者】 新病院で整備をした医療機器などの減価償却費約10億2千万円に加え、委託費約9億7千万円が原因となっており、依然として厳しい経営状況にある。



パークアンドバスライド

伊勢市議会のホームページで、会議を収録した動画を配信しています。

QRコードの掲載について

「いせ市議会だより」ではYouTubeを利用した録画放送へリンクするQRコードを掲載しており、スマートフォンやタブレットで読み取ると、会議の様子が視聴できます。

※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。インストールされていない方は、インストール後にご利用ください。

視聴方法

アプリを起動してスマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってください。画面上にURL（アルファベットの文字列）が表示されますので、クリックし、YouTube（外部サイト）を選択してください。

※機種やアプリによって操作方法は異なります。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



「いせ市議会だより」の表紙写真を募集しています



詳細については、伊勢市議会ホームページをご覧ください。

各種ご案内

3月定例会会議録

3月定例会の詳細は、「3月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ6月中旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

会議の様様を収めたDVDの貸し出しを行っておりますので、ご希望の方は議会事務局（TEL21-5630）までご連絡ください。

6月定例会は、**6月17日～7月3日**の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

議会の放映

本会議、予算・決算特別委員会（設置された場合）の様様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

議会の傍聴

伊勢市議会では、本会議、常任委員会、特別委員会を原則公開しており、どなたでも傍聴することが可能です。

身近で大切な問題を審議しておりますので、議会事務局または伊勢市議会ホームページで日程をご確認のうえ、傍聴にお越しくください。



議会日誌

1月

- 16日。広報検討分科会
- 。広聴検討分科会
- 。企画調整部会

28日～29日

- 。条例等検討分科会
- 管外視察

2月

- 12日。産業建設委員会
- 。同協議会
- 13日。教育民生委員会
- 。同協議会

- 14日。総務政策委員会
- 。同協議会

- 18日。議会運営委員会
- 。同協議会

- 25日～3月25日
- 。3月定例会

3月

- 4日。広聴検討分科会
- 19日。総務政策委員協議会
- 25日。産業建設委員会
- 29日。条例等検討分科会

表紙の題字は

有緝小学校の皆さんに書いていただきました。
今回は、小林柚梨彩さんの「いせ」を採用させていただきました。



将来の夢

私は将来、英語の通訳になりたいです。もっと英語が上手くなって将来につながられるようにがんばりたいです。

有緝小学校6年（現在皇學館中学校1年）^{こばやし} 小林 ^{ゆりあ} 柚梨彩

いせ市議会だよりの表紙の題字を伊勢市内の小学生から募集し、学校ごとに掲載させていただきます。

次号は、早修小学校の皆さんに書いていただいたものを採用します。

豊浜中学校と北浜中学校が閉校しました

昭和22年4月に開校以来、長い歴史と伝統を積み重ねてきた豊浜中学校と北浜中学校は、学校統合により平成31年3月31日をもってその校史を閉じることになりました。3月15日には北浜中学校、3月16日には豊浜中学校で閉校式が行われました。

また、平成31年4月には統合校である桜浜中学校が伊勢市植山町に開校しました。

豊浜中学校 校歌

一、松吹く風の 磯打つ波の ここ茶の山に 文化気高き	二、朝熊の山に 西山はるか 豊中健児の 清く尊く	三、金波銀波の 豊穰無窮の 茶の山常磐の 祝いことほぐ
声清く 音澄みて 香るもの わが学園	昇る日も 入る月も 意気のこと たゆみなし	海原も 天地も 千代の色 とこしえに

作詞 津村健治郎
作曲 西寺英美男



豊浜中学校
閉校式

北浜中学校 校歌

一 緑の松の 夕波清く 自然の母に 我ふるさとよ	二 あゝ誠実を 三年の春を 三年の秋を はげむ心の	三 紫かすむ 平和の夢は まねく海原 永久に望むや	四 新しき世に 光の道を あゝ青春の 希望の友や
陽に映えて よする磯 いだかれし 北浜よ	糧として 訪ねんと 探らんと ふるさとや	知多の島 まどろみて いやはてを 我母校	諸人の 示さんと 眉高き 今ぞ起て

作詞 中西一樹
作曲 森 藤雄



北浜中学校
閉校式

編集

議会のあり方調査特別委員会

広報検討分科会

会長 浜口 和久

副会長 吉井 詩子

委員 宮崎 誠

久保 真

北村 勝

岡田 善行

品川 幸久

問い合わせ先

伊勢市議会事務局(本館3階)

〒516-8601

伊勢市岩淵1丁目7番29号

TEL ②1-5630

FAX ②1-5631

Eメールアドレス

gikai@city.ise.mie.jp